



マスコットキャラクター
「いいおラッキー」

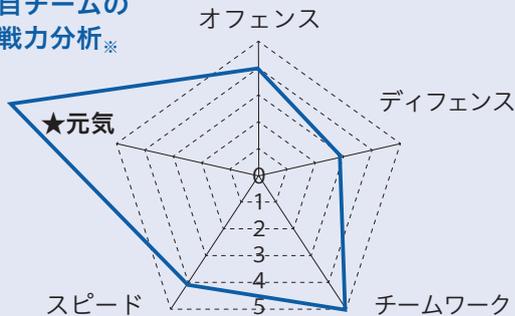
Road to 2019! ~国体への道~

vol.34



いぎいぎ茨城ゆめ国体2019

自チームの戦力分析※



コート内外全ての選手が全力を尽くし、勝利をつかみ取ります。応援をお願いします！



佐藤 海斗さん(主将・3年)

練習は不撓不屈の精神で、試合は一致団結して頑張ります。応援よろしくをお願いします。



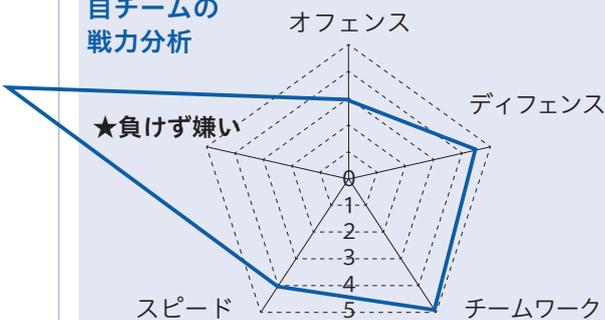
菅原 健太さん(監督)



茨城少年男子(県立東海高等学校)

茨城少年男子として出場する東海高校男子ホッケー部は、全国ベスト8を目標に、学校敷地内のホッケー専用人工芝グラウンドで活動しています。県内の高校ホッケー部は本校のみであるため、練習試合は県外のチームと対戦しています。頻繁に県外へ行くのは難しく、日々の練習を大切にしながら、貴重な練習試合の機会を生かして目標に向かって取り組んでいます。昨年、創部以来初となる全国選抜大会に出場するなど、着実に力を蓄え、目標達成に近づいています。茨城国体では、支えてくれる方々への感謝を胸に全力を尽くします。また、多くの方にホッケーを知ってもらい、魅力を伝えたいです。

自チームの戦力分析



チーム一丸となり、練習の成果を発揮して1つでも多く勝てるように頑張ります！



松本 弧音さん(主将・3年)

“We can do it !
I can do it !”
の精神で、一戦一戦頑張ります。



五味田 悠さん(監督)



茨城少年女子(県立東海高等学校)

茨城少年女子として出場する東海高校女子ホッケー部は、男子と同じく学校敷地内のホッケー専用人工芝グラウンドで活動しています。太陽が沈んでも夜間ライトの明かりの中で練習に励み、顧問だけでなく外部コーチからも指導を受け、茨城国体での勝利に向けて精進しています。国体では東海高校代表、さらには茨城県代表という自覚を持ち、これまで支えてくれた多くの方々に感謝してもらえような試合にしたいです。ホッケーはとても面白い競技です。スピードで、激しく、さまざまな技術が華麗に飛び交います。国体期間中はぜひ、東海高校へ足を運んでください。



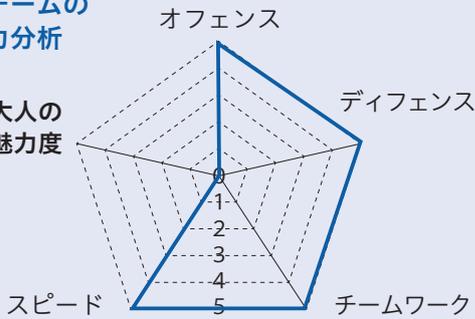
茨城国体ホッケー
競技開幕まで
あと50日！
(2019年8月10日現在)

9月29日(日)～10月3日(木)に、阿漕ヶ浦公園と県立東海高等学校を会場に「いきいき茨城ゆめ国体2019」ホッケー競技が開催されます。今回は、茨城県代表の4チームを紹介します。皆さん、応援よろしくお祈いします。

【問い合わせ】国体・スポーツ推進課(☎282-1711 内線2019)

自チームの
戦力分析

★大人の
魅力度



ホームの利を生かし、
チーム一丸となり、
皆さんに勝利を届け
ます！



高山 和馬さん(主将)

皆さんの声援で、選
手たちはより奮起し
ます。ぜひ会場にお
越してください。



坂田 洋平さん(監督・選手兼任)



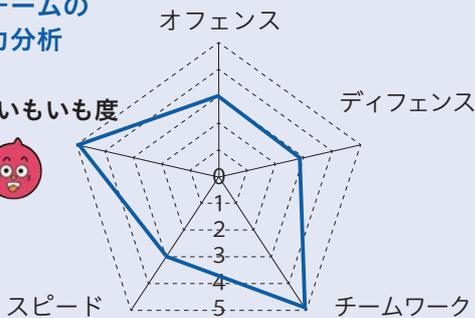
茨城成年男子

茨城成年男子チームは、阿漕ヶ浦公園ホッケー場を拠点として活動する社会人ホッケーチーム「茨城HC」を母体としています。そこに東海高校を卒業後し大学のホッケーチームで活躍する「ふるさと選手」を加え、構成されたチームです。チームの平均年齢は23歳と若く、豊かな走力を武器に、粘り強く戦うプレースタイルが持ち味です。

地元開催となる茨城国体では、観客の皆さんにホッケーという競技を楽しんでいただきながら、応援してください。皆さんに勝利を届け、喜びを分かち合えるよう頑張ります。ホッケーの迫力ある試合を、ぜひご覧ください。

自チームの
戦力分析

★いもいも度



多くの方に支えられて活
動できることに感謝して
います。1試合でも多く勝
利できるよう頑張ります！



千葉 李花さん(主将)

互いの長所を生かし、
弱点をカバーし合え
るNo. 1のチーム力で
頑張ります。



本名 江里さん(監督・選手兼任)



茨城成年女子

茨城成年女子チームは、地元クラブチームである「H.C. TOKAI」の選手と、大学で活躍する茨城県出身の選手で構成されています。県外出身の選手も多く、練習ではそれぞれの知識や技術を生かし、積極的にコミュニケーションをとって互いに成長しています。また多くの選手が仕事や家庭とホッケーを両立させ、周りの応援の声を胸に日々努力しています。

国体では、地元の方やお世話になっている方などに感謝の気持ちを込めて戦います。精神力と団結力で一つでも多くの勝利を目指します。東海村をホッケーで盛り上げられるように頑張りますので、応援よろしくお祈いします。

※自チームの戦力分析の★は、各チームが考えた項目です。